別記様式第２　　①

屋内消火栓設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用　途	（　　）項	構　造	A　B　C
延べ面積	m^2	階　数	地上　　階　地階　　階

試験項目				種別・容量等の内容	結果
外観試験	水源		水源の種類・構造		
			水量	m^3（縦　m横　m有効深さ　m）	
			吸水障害防止措置	有　・　無	
			給水装置	―――	
			耐震措置	有　・　無	
	加圧送水装置	設置場所			
		ポンプを用いるもの	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量　ℓ/min
					定格全揚程　m
				型式	製造番号
			電動機の仕様	製造者名	種別　型電動機
					定格電圧　V
				型式	定格電流　A
				製造番号	出力　kW
			ポンプ・電動機	設置状況	―――
				接地工事	種接地
				配線	―――
				潤滑油	―――
			水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び　A
				オリフィス等	流過口径　mm

試験項目						種別・容量等の内容	結果
外観試験	加圧送水装置	ポンプを用いるもの	水温上昇防止のための逃し装置		ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ m 逃し装置の設定圧力 MPa	
			性能試験装置の配管･バルブ類			―――	
			呼水装置		材質	鋼板製・合成樹脂製	
					水量	ℓ	
					溢水用排水管	管の呼び A	
					呼水管	管の呼び A	
					補給水管	管の呼び A	
					減水警報装置	フロートスイッチ･電極	
			制御装置		設置場所		
					制御盤	―――	
					予備品等	―――	
					接地工事	種接地	
			圧力計･連成計		設置位置	―――	
					性能	級	
			起動装置	直接操作部	設置場所等		
					表示	―――	
				遠隔操作部	設置場所等	―――	
					構造	―――	
					表示	―――	
				遠隔自動起動装置 (易操作性１号・２号・広範囲型２号消火栓)		―――	
				起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第２種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
					タンクの容量	ℓ	
					配管・バルブ類	管の呼び A	
		高架水槽を用いるもの			構造		
					内容積・落差	m^3 m	
					配管・バルブ類	―――	
					水位計	―――	
		圧力水槽を用いるもの			種類・構造	第２種圧力容器･高圧ガス圧力容器	
					内容積・有効圧力	m^3 MPa	

屋内消火栓消火設備　③

試験項目				種別・容量等の内容	結果
外観試験	加圧送水装置	圧力水槽を用いるもの	自動加圧装置	有　・　無	
			配管・バルブ類	―――	
			水位計・圧力計	―――	
		耐震措置		有　・　無	
	配管・バルブ類	設置状況		―――	
		機器	配管	―――	
			バルブ類	―――	
			吸水管	―――	
			フート弁	―――	
		耐震措置		有　・　無	
	電源	常用電源		V	
		非常電源の種類		専用受電･自家発電･蓄電池･燃料電池	
	消火栓等	消火栓	消火栓の設置個数	階	―
				1号消火栓	―
				2号消火栓	―
			設置場所	―――	
			周囲の状況･操作性	―――	
			開閉弁設置高さ	床面からの高さ　m	
			ホース接続口	1号消火栓･易操作性1号消火栓･2号消火栓・広範囲型2号消火栓	
			消火栓開閉弁	手動式　・　自動式	
		屋内消火栓箱	周囲の状況	―――	
			設置状況	―――	
			材質等	―――	
			表示灯	―――	
			表示	―――	
		ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)	1号消火栓･易操作性1号消火栓･2号消火栓・広範囲型2号消火栓	
			ノズル	1号消火栓･易操作性1号消火栓･2号消火栓・広範囲型2号消火栓	
			結合状態	―――	

屋内消火栓消火設備 ④

試験項目						種別・容量等の内容	結果
外観試験	消火栓等	ホース・ノズル		収納状態		ホースリール式･折畳等収納式･その他	
		降下装置		設置高さ		m	
				表示灯		―――	
	減圧措置					減圧補助水槽･別配管系統･減圧弁	
機能試験	加圧送水装置試験	ポンプを用いるもの	呼水装置作動試験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ cm	
				自動給水装置作動状況		―――	
				呼水槽からの水の補給状況		―――	
			制御装置試験	起動・停止操作時の状況等		―――	
				電源切替時の運転状況		―――	
			起動装置試験・ポンプ始動表示試験	ポンプの起動状況等		―――	
				始動表示の点灯状況		表示灯式 ・ 点滅式	
				起動用水圧開閉装置の作動圧力		設定圧力 MPa 作動圧力 MPa	
			ポンプ試験	運転状況		―――	
				※締切り運転時の状況	締切揚程	m	
					電圧	V	
					電流	A	
				※定格負荷運転時の状況	定格揚程	m	
					電圧	V	
					電流	A	
			※水温上昇防止装置試験			逃し水量 ℓ/min	
			※ポンプ性能試験装置試験			表示値の差 ℓ	
		高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		―――	
			静水圧測定			最下位 m 最上位 m	
		圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		―――	
				自動加圧装置作動状況		―――	
			静水圧測定			最下位 MPa 最上位 MPa	
	配管耐圧試験					試験圧力 MPa	
	※降下装置試験					―――	
総合試験	放水試験	―――		消火栓番号	放水圧力	放水量	―
		同時放水試験			MPa	ℓ/min	
					MPa	ℓ/min	
		個別			MPa	ℓ/min	

屋内消火栓消火設備　⑤

<table>
<tr><th colspan="3">試　験　項　目</th><th>種別・容量等の内容</th><th>結果</th></tr>
<tr><td rowspan="4">総合試験</td><td colspan="2">※　操　作　性　試　験
（易操作性１号･２号・広範囲型２号消火栓）</td><td>ホースリール式･折畳等収納式</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">非常電源切替装置</td><td>自家発電設備</td><td>――――</td><td></td></tr>
<tr><td>蓄電池設備</td><td>――――</td><td></td></tr>
<tr><td>燃料電池設備</td><td>――――</td><td></td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

３　Ａは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Ｂは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びＣはＡ及びＢ以外のものをいう。

４　１号消火栓は「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」（平成25年消防庁告示第２号。以下「屋内消火栓等基準告示」という。）第２第１号⑴の規定に適合するもの、易操作性１号消火栓は同号⑵の規定に適合するもの、２号消火栓は同号⑶の規定に適合するもの及び広範囲型２号消火栓は同号⑷の規定に適合するものをいう。

５　※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成９年消防庁告示第８号）又は屋内消火栓等基準告示に適合している旨の表示が付されているものにあっては、省略することができる。

６　結果の欄には、良否を記入すること。

７　非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

８　総合操作盤が設けられているものにあっては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。